

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月22日

上場会社名 日本鑄造株式会社
 コード番号 5609 URL <http://www.nipponchuzo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅昌 徹朗
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 阿部 俊彦
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月7日

上場取引所 東

TEL 044-322-3751

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	9,940	—	891	—	887	—	535	—
20年3月期第2四半期	10,374	12.8	1,025	13.4	973	14.3	481	△3.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	12.73	—
20年3月期第2四半期	11.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
21年3月期第2四半期	23,956	34.4	8,245	34.4	8,245	34.4	196.12	
20年3月期	24,297	32.5	7,892	32.5	7,892	32.5	187.73	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 8,245百万円 20年3月期 7,892百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	2.9	1,700	△22.5	1,600	△24.5	950	△15.2	22.60

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
 - 会計基準等の改正に伴う変更 有
 - ①以外の変更 有
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	42,059,500株	20年3月期	42,059,500株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	17,683株	20年3月期	15,967株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	42,042,687株	20年3月期第2四半期	42,044,193株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成20年4月23日発表の通期連結業績予想を修正していません。上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における当社グループを取りまく日本経済の環境は、米国経済の減速と金融危機の影響を受けて、大きく変動しました。

設備投資については、前年度と比較した伸び率が四年ぶりに低い水準に止まり、2002年2月以降、息の長い回復を続けてきた国内景気は今年度に入り、原油価格の高騰、資源価格の大幅な上昇等に伴う企業収益の悪化を受け、大幅に減速して後退局面に入り、さらに低迷の長期化も懸念される状況となりつつあります。

こうした環境下にあつて、素形材分野では主要な需要分野である半導体業界向け機能材の回復が思わしくなく、前年同期に比べ受注は15.0%減少し、売上高につきましても11.0%の減収となりました。

エンジニアリング分野に関しましては、低迷が続く市場環境の中、受注は前年同期比8.3%増加し、売上高は前年同期比3.7%の増収となりました。

その結果、当第2四半期累計期間における連結売上高は9,940百万円と前年同期比4.2%の減収となり、スクラップ等素材価格の大幅な上昇もあり、コスト削減等合理化に努めたものの経常利益では、887百万円と前年同期比8.9%の減益となりました。

また特別損失として、固定資産廃売却損を計上したものの、前年同期にあつた貸倒引当金繰入額の計上がなかったことから、四半期純利益は535百万円となり、前年同期を11.2%上回りました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は製品・仕掛品の増加があつたものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少があり、前連結会計年度末に比べ340百万円減少し、23,956百万円となりました。

負債は長期借入金の減少により、15,711百万円、また純資産は利益剰余金の増加により8,245百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末より1.9%上昇し34.4%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年4月23日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ39百万円減少しております。

③リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、期首に前連結会計年度末における未経過リース料残高又は未経過リース料期末残高相当額（利息相当額控除後）を取得価額として取得したものととしてリース資産を計上する方法によっております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、リース資産が有形固定資産に120百万円計上されており、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	276	504
受取手形及び売掛金	7,654	8,051
製品・仕掛品	2,835	2,437
原材料及び貯蔵品	1,008	1,084
その他	270	228
貸倒引当金	△55	△57
流動資産合計	11,989	12,248
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,153	7,153
その他(純額)	3,505	3,521
有形固定資産合計	10,659	10,675
無形固定資産	25	26
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,564	1,629
貸倒引当金	△282	△282
投資その他の資産合計	1,281	1,347
固定資産合計	11,966	12,049
資産合計	23,956	24,297

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,794	4,919
短期借入金	4,256	4,086
未払法人税等	372	435
賞与引当金	239	231
その他	628	749
流動負債合計	10,291	10,422
固定負債		
長期借入金	1,438	2,107
再評価に係る繰延税金負債	2,820	2,820
退職給付引当金	841	817
役員退職慰労引当金	67	59
PCB処理引当金	67	67
その他	183	109
固定負債合計	5,419	5,981
負債合計	15,711	16,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,102	2,102
利益剰余金	2,218	1,788
自己株式	△2	△2
株主資本合計	4,319	3,889
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△72	4
土地再評価差額金	3,998	3,998
評価・換算差額等合計	3,926	4,003
純資産合計	8,245	7,892
負債純資産合計	23,956	24,297

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	9,940
売上原価	8,429
売上総利益	1,510
販売費及び一般管理費	619
営業利益	891
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	9
原材料売却益	30
その他	5
営業外収益合計	47
営業外費用	
支払利息	45
その他	6
営業外費用合計	51
経常利益	887
特別損失	
固定資産廃売却損	10
特別損失合計	10
税金等調整前四半期純利益	876
法人税、住民税及び事業税	346
法人税等調整額	△4
法人税等合計	341
四半期純利益	535

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期にかかる財務諸表
中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額(百万円)	百分比(%)
I 売上高		10,374 100.0
II 売上原価		8,709 84.0
売上総利益		1,664 16.0
III 販売費及び一般管理費		639 6.1
営業利益		1,025 9.9
IV 営業外収益		
1 受取利息	0	
2 受取配当金	2	
3 原材料売却益	7	
4 その他	7	17 0.2
V 営業外費用		
1 支払利息	46	
2 債権売却損	11	
3 その他	11	69 0.7
経常利益		973 9.4
VI 特別損失		
1 貸倒引当金繰入額	126	
2 固定資産売却損	26	152 1.5
税金等調整前中間 純利益		821 7.9
法人税、住民税 及び事業税	401	
法人税等調整額	△56	345 3.3
少数株主損失		5 0.0
中間純利益		481 4.6

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 品種別製品生産実績

品種別	当第2四半期連結累計期間 (百万円)	前年同期比(%)
素形材	4,614	△9.5
エンジニアリング	2,149	4.0
その他	2,096	13.6
合計	8,861	△1.7

- (注) 1 金額は製造原価によっております。
2 上記金額には消費税等は含んでおりません。

(2) 品種別製品受注状況

品種別	当第2四半期連結累計期間 受注高(百万円)	前年同期比 (%)	当第2四半期連結会計期間末 受注残高(百万円)	前年同期比 (%)
素形材	5,451	△15.0	3,255	6.5
エンジニアリング	3,699	8.3	3,438	19.2
その他	2,069	10.8	150	158.1
合計	11,220	△4.1	6,844	14.1

- (注) 1 金額は販売価格によっております。
2 上記金額には消費税等は含んでおりません。

(3) 品種別販売実績

品種別	当第2四半期連結累計期間 (百万円)	前年同期比(%)
素形材	5,373	△11.0
エンジニアリング	2,545	3.7
その他	2,021	7.5
合計	9,940	△4.2

- (注) 1 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	当第2四半期連結累計期間		前中間連結会計期間	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
JFEスチール(株)	1,860	18.7	1,665	16.0

- 2 上記金額には消費税等は含んでおりません。